



# わかばだより

令和4年度  
3月号  
げんきな森中央保育園  
ばら組



日に日に暖かくなってきましたね。桃の木には蕾も膨らみ、春の訪れを感じます。園庭で元気に遊んだ後には、顔にキラキラ光る汗を輝かせている子どももいます。

年度末を迎え、一人ひとりの子どもたちの成長を感慨深く見つめています。たくさんの遊びの中で、友だちと一緒に遊ぶことの楽しさを味わって、友だちに親しみを持つようになりました。保育者の言葉だけでなく、友だちの言葉にも耳を傾ける姿が見られるようになっていきます。年長児は、話し合い、譲り合い、協力し合うことの喜びや大切さも感じています。一人ひとりが満足感、達成感を胸いっぱい味わって、自信をしっかりとつけることができていると感じています。この一年、笑って、泣いて、時には怒ったりしながら、みんな楽しく過ごすことができました。保護者の皆様には、いろいろとご理解とご協力をいただきありがとうございました。

## 3月のねらい

- ・春の訪れによる自然の変化に気づき、身近な草花、植物に関心を持つ
- ・一人ひとりが成長を認められ、進級、入学する喜びや期待感を持ち、お世話になった人々や物に感謝する気持ちを持つ
- ・友だちとの時間を大切に、関わりを深めながら遊ぶ
- ・(ふじ)就学に向けて期待を持ち、自分のことは自分で判断し、行動しようとする

## 今月のうた

- ♪ うれしい ひなまつり
- ♪ はるがきた
- ♪ ビリーフ ♪ はじめの一步
- ♪ ドキドキドン いちねんせい

## 今月のえほん

- ・はなをくんくん ・もりのひなまつり ・花さき山



## ～ 勇気をもって 一歩! ～

4月、意欲的に、いろいろな経験をしてほしい。そして、その中で言葉・動きが活発になり、一人ひとりの心が豊かに育ってほしいと願い、ばら組は始まりました。

子どもたちは、毎日の生活や遊び、フェスやおおきくなったね会を通して、保育者や友だちの話を聞くことの大切さを知り、相手の話を理解することや気持ちを感じることを学びました。そして、自分の思いを言葉で伝えることでわかってもらえることを学びました。まだまだ、泣いて訴えることもあるけれど、その中でも、一生懸命言葉を選びながら伝えようとしています。思いが通じ合うようになってくると友だちとの関わりは活発になり、ばら組はいつも子どもたちの元気いっぴいな声が響き渡っています。ふじチーム、さくらチーム、ももチーム、一人ひとりが心も体も大きく成長したなぁと実感しています。たくさんのことに挑戦して、大きく成長した自分に大きな自信を持って、ますます成長していきましょう!



## おしらせ

・<ふじチームのみなさんへ>

3月3日(金):クッキング(カレー作り)を予定しています。  
エフロン、三角巾、マスクを持って来て下さい。



